

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和6年5月24日

学校名 福井市一乗小学校

校長氏名 宮本 正三

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①一乗の環境や地球環境について学習します。
- ②ごみを減らし、リサイクルに努めます。
- ③自分たちの学びや活動を、保護者や地域の人にも広げます。

2 取組内容

①環境学習

- ・一乗地区の自然環境について、総合的な学習の時間を使って、学習します。
- ・総合の時間だけでなく、教科の学習の中でも、環境や SDGsを意識した学びを行います。

②ごみの分別・資源回収

- ・教室内であまったチラシなどは、一カ所にまとめて、資源回収にもちこみます。
- ・保護者や地域の人と連携して、古紙やアルミ缶の回収を行います。

③学びの発信

- ・保護者や地域の人が参観する「学習発表会」で、これまでの環境についての学びや、自分たちの取り組み、お願いしたいこと等を発表する。
- ・その場の発表だけでなく、ポスターやデータをまとめた映像を使って、多くの人に向けて発信する。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ③学びの発信では、人・もの・こと・社会・自然などとのつながり・かかわり・ひろがり(システム)を理解し、それらを多面的、総合的に考える力を身につける。

(多面的・総合的に考える)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名

一乗小学校



1 今年度の目標（学校の約束）

- ①一乗の環境や地球環境について学習します。
- ②ごみを減らし、リサイクルに努めます。
- ③自分たちの学びや活動を、保護者や地域の人にも広げます。

2 取組内容

- ① 一乗の環境や地球環境について学習する。（環境学習）
 - ・一乗地区を流れる川で生き物の観察をした。
 - ・外来種植物の除去を行った。
 - ・一乗地区の自然環境について、生活科や総合的な学習の時間を使って学習した。
 - ・教科の学習の中でも、環境やSDGsを意識した学びを行った。



- ② ごみを減らし、リサイクルに努める。（ごみの分別・資源回収）

- ・校内で余ったチラシや印刷物は回収箱に集め、資源回収でまとめて出した。
- ・保護者や地域の人と連携して、地区内の古紙やアルミ缶の回収を行った。



- ③ 自分たちの学びや活動を、保護者や地域の人にも広げる。

- ・保護者や地域の人が参観する「ふるさと学習発表会」や「朝倉ガイド」で、これまでの環境についての学びや自分たちの取組等を発表した。



★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

③学びの発信では、地域の自然環境と自分たちとのつながりを理解し、それらを多面的、総合的に考える力を身につけることができた。（多面的・総合的に考える）

3
處
し

【具体的効果】

① 環境学習

・地域の自然環境を学習することにより、地域の自然環境の現状を理解できただけではなく、これからの地域や地球環境の未来を予想し、今自分たちがどう行動すべきかを考える態度につながっていた。

② ごみの分別・資源回収

・教室内で出る物を、意識して分別している。
・年に2回の資源回収で、地域を回って古紙やアルミ缶を集め、集まった空き缶をつぶす作業をした。各家庭で出た古紙やアルミ缶がリサイクルされていく過程を身近で見ることができ、日々の生活において、ごみの分別やできるだけごみを出さない工夫することの大切さを実感していた。

③ 学びの発信

・11月の「ふるさと学習」や「朝倉ガイド」において、保護者や地域、観光客の方々に発信した。自分たちの学びを相手に伝えるように表現したことで、学びの振り返りをすることができた。

【改善点】

・委員会活動だけでなく、児童全員で取り組む節電や節水活動になるよう、話し合いの時間を設けて活動を進めていきたい。
・外来植物の駆除作業を続けながら、地域の環境の変化や在来生物と外来生物との関係についても学びを深めていきたい。